

● 教育行政方針説明 ●

教育基本法などが改正されるなど、国の動向を踏まえ、教育改革に関わる課題を検討して円滑な移行を進めながら、学力向上への取り組みが必要との認識に立った方針を盛田満教育長が説明しました。その概要をお知らせします。



**学校・家庭・地域が
一体となって進める、
学力の向上と
豊かな心の育成**

○昨年4月に実施された全国学力・学習状況調査の結果が10月に公表され、一層の学力向上が求められています。今後、学力・学習状況調査の分析を重ね、教育課程の検証・改善に生かすと同時に、外部評価の実施と情報提供に努めます。また家庭や地域の理解と協力を得る一方、少人数指導などの指導方法の工夫改善をさらに進め、子どもの学習意欲を高めて、学力向上に努めます。

○家庭や地域の教育力を高めるた

め、家庭教育セミナーを拡充し、親としての資質を高める学習機会の提供に努めるとともに、学校が地域を支える体制づくりについて検討します。

○栄養教諭による食育指導の充実を進め、学校給食の安全性の確保に今後も万全を期します。

○発達障がい児への対応を含めた就学指導委員会条例の見直しを行い、特別支援教育諸学校の協力を得て、教育相談と指導体制の充実を進めます。また、個別の指導を行う支援員も拡充して、よりきめ細かな学習支援に取り組みます。

○北海道洞爺湖サミットが開催されることから、身近な環境保全を始め、環境産業やものづくりのまち室蘭についても総合的な学習の中で取り組みます。

○友好都市である中国日照市の中学生との交流を進め、国際的な視野を育てる機会を増やします。

○北海道の公立高等学校再編計画については、今後、室蘭市高校対策協議会で協議を行います。閉校した室蘭商業高校の活用については、地域との協議を含めて検討します。

○幼児教育の一翼を担う幼稚園、特色ある教育活動を進める高等学校、保育士・幼稚園教諭養成のために学科設置を検討する専修学校に対し、新たな助成を行うなど、私立学校の多様な教育活動を支援します。

安心・安全に学べる 教育環境の整備

○市内全域で、放課後の子どもたちが安心して健やかに過ごせる活動の場を確保し、また、子育てしながら保護者が安心して働ける環境づくりを支援するため、スクール児童館の整備を進めています。新たに、常盤・武揚・高砂小学校の3校で開設するとともに、国のガイドライン策定に伴い、指導員を拡充します。

○港南・蘭中・港北児童センターに、新たに放課後の預かり機能を付加することで、18小学校区で子どもの居場所が確保されることとなります。今後は、国が進める放課後子どもプランによる学習や体験・交流の機能について検討します。

○いじめや不登校、不審者被害の問題については、関係機関の協力による講習などを活用して未然防止にあたり、虐待問題には、要保護児童対策地域協議会との連携を一層進めて、子どもの安全確保には万全を期していきます。

○青少年健全育成推進協議会や保護司会等の関係団体と連携を強め、地域の子どもの地域で守り育てる体制整備や非行防止の啓発活動を進めます。

○旭ヶ丘小学校の平成22年4月開校に向けた建設に着手し、鶴ヶ崎・

東中学校の統合校の平成23年4月開校に向けての実施設計を行っていきます。



鶴ヶ崎・東中学校の統合校イメージ図

○中央・港南地区の4小学校の統合については、2中学校の統合も併せて検討が必要なことと、昨年末、文部科学省から学校統合における見解として、既存校舎の転用による有効活用の基準が示されたことから、これらを踏まえた総合的な判断をして、早い時期に、改めて保護者や地域との協議を行っていきます。

人生をより良く健康で 充実した生活を 過ごすための 生涯学習の推進

○新たに平成29年度までの「室蘭市社会教育振興計画」を策定したことから、今後は「自立・協働・創造する人づくりのまち」としての社会教育の振興」を目指し、本市の持つ地域特性を生かしながら総合的な社会教育施策を展開します。

○文化センター地下1階に美術館

を整備し、文化・芸術の振興に努め、市民交流、子どもたちの情操・美術教育の場としても活用し、文化芸術に対する理解と親しみを深めます。

○図書館については、継続して子どもの読書習慣の形成に努め、読み聞かせなどのボランティア活動を拡充し、民俗資料館等の施設利用の促進については、魅力ある講座の充実を進めます。

○男女平等参画社会の形成については、推進団体と協働した啓発活動を継続するとともに、市民参加型フォーラムの充実を図ります。

○スポーツ振興については、今後は、入江陸上競技場の第2種公認の継続に向けた整備計画をまとめ、今後も市民スポーツの場の整備充実を図るとともに、市民がス



全道規模の大会が開催されるなど、スポーツに親しむことができる入江陸上競技場

ポーツに親しむ機会拡充や全道・全道規模の大会の誘致を進めます。また、今年には白鳥大橋開通10周年を記念し、3市合同文化事業を開催するとともに、全国からの参加者を募って、白鳥大橋を活用したトライアスロン大会や白鳥大橋ウォークを開催します。